



神奈川県

令和7年度 高校を中途退学したあなたへ これからの仕事や学びのために

高校を中途退学した後でも、在籍していた高校や様々な関係機関では、
みなさんの生活や学びたいという希望を支援するため、いつでも相談を受け付けています。

■ 高校でもう一度学びたい

中途退学者募集

募集枠を設けた県立3校の全日制課程において、2月の入学者選抜（共通選抜）と同じ日程で検査を実施します。検査の内容は学力検査（3教科）・面接および作文です。

再入学制度

定員に空きのある高校で3月中下旬に検査を実施します。検査の内容は、学力検査等ですが、各学校で異なります。中途退学した高校に再入学を希望する場合は、当該校に随時ご相談ください。

※いずれも高校に1年以上在籍して修得単位がある方で、中途退学後、その単位を生かし、再び学業を続けようと考えている方が対象です。

※高校の在籍が1年未満または修得単位がない場合は、入学者選抜を受検することになります。

■ 高校でもう一度学びたいときに

◆神奈川県教育委員会 教育局指導部高校教育課 転編入学情報センター 電話 (045)210-8235

ホームページURL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/tenpen/tenpenjouhou.html>

◆神奈川県教育委員会 教育局指導部高校教育課 入学者選抜・定員グループ 電話 (045)210-8084

■ 働きながら高校卒業の資格をとりたい

定時制で学ぶ 通信制で学ぶ

定時制の授業は、多くの学校では、17時半頃から21時頃までですが、午前部や午後部のある学校もあります。また、4年間で卒業するところを3年間で卒業できるしくみのある学校もあります。

通信制は、主に通信教育によって学習します。日曜日等のスクーリングで指導を受けながらレポートを作成します。いずれも卒業時に与えられる資格は、全日制と同じです。

■ 働きながら高校卒業の資格をとりたいときに

◆神奈川県教育委員会 教育局指導部高校教育課 入学者選抜・定員グループ 電話 (045)210-8084 ← 定時制・通信制の高校への入学方法について
教育課程指導グループ 電話 (045)210-8260 ← 定時制・通信制の高校について

■ 大学等の受験資格をとりたい

高等学校卒業程度認定試験

合格者には日本国内の大学・短大・専門学校の受験資格が与えられます。また、高等学校卒業者と同等以上の学力がある者として認定され、就職、資格試験等に活用することができます。ただし、最終学歴は高等学校卒業ではありません。詳しくは、文部科学省のホームページで確認してください。

■ 大学等の受験資格をとりたいときに

◆文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課 電話 (03)5253-4111

ホームページURL https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/

※このチラシの情報をまとめたホームページもご利用ください。

(以下のURLを入力していただくか、スマートフォン等で右の二次元コードを読み取ってください。)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/shien/chutotaigaku/index.html>



■自分に合った仕事を探したい

かながわ若者就職支援センター

39歳までの仕事を探している方々を対象に、職業紹介機能を持つ国のハローワークと連携しながらキャリアカウンセリングや各種グループワーク等により、利用者のニーズに対応した就職活動の支援を実施しています。

かなテクカレッジ(総合職業技術校)

専門的なスキルを習得して就職したいと考えている方を対象に、職業に役立つ技術・技能を習得するための訓練と、就職へのきめ細かなサポートを行います。職業訓練に関するご相談は、各技術校で実施するオープンキャンパス等で受け付けています。

地域若者サポートステーション

「働きたいけど、自信が持てず一歩を踏み出せない…」「学校・仕事にいけない、何かうまくいかない…」など、働くことについてさまざまな悩みを抱えている15~49歳までの方の職業的自立に向けて、多様な支援サービスでサポートします。ご本人・ご家族の相談を無料で受け付けています。

県内には「よこはま(横浜市西区)」「新横浜サテライト(横浜市港北区)」「さがみはら(相模原市緑区)」「かわさき(川崎市高津区)」「湘南・横浜(鎌倉市)」「神奈川県西部地域(小田原市)」「神奈川県央地域(厚木市)」の7ヶ所あります。

ご利用の際には、ご予約が必要です。

■自分に合った仕事を探したいときに

◆かながわ若者就職支援センター 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル5階 横浜駅西口徒歩8分 電話 (045)410-3357

ホームページURL <https://www.kanagawa-wakamono.mhlw.go.jp/>

◆かなテクカレッジ東部(東部総合職業技術校) JR鶴見線「安善」駅徒歩1分(南門) 電話 (045)504-2810

ホームページURL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j3c/>

◆かなテクカレッジ西部(西部総合職業技術校) 小田急小田原線「秦野」駅徒歩15分 電話 (0463)80-3002

ホームページURL https://www.pref.kanagawa.jp/docs/vx6/kanatech_west/

◆地域若者サポートステーション

県内に7ヶ所あります。 詳しくは [\[神奈川 サポステ\]](#) で検索してホームページをご確認ください。

◆ハローワーク(公共職業安定所)

県内に15ヶ所あります。 詳しくは [\[神奈川ハローワーク\]](#) で検索してホームページをご確認ください。

■生活の面で相談したい

県立総合教育センター

「ことばやコミュニケーションのことで心配がある。」「読み書きや計算などが極端に苦手。」「気持ちを聞いてほしい。」など、おおむね18歳までの方についての学校生活や家庭生活に関わる様々な相談に応じています。

かながわ子ども・若者総合相談センター

子どもや若者(おおむね39歳まで)のさまざまな悩みについての総合相談窓口です。



少年相談・保護センター

非行問題やいじめ、犯罪の被害等で悩んでいる少年やご家族の方からの相談を受けています。

神奈川県ひきこもり地域支援センター

年齢を問わず、ひきこもりでお悩みの方や家族等の相談窓口です。



神奈川県西部青少年サポート相談室(神奈川県西部ひきこもり相談窓口)

子ども・若者の居場所支援・就労支援などを行うNPOが運営する県西部の相談窓口です。ひきこもりでお悩みの方の相談もお受けしています。

県保健福祉事務所・センター

心の問題やひきこもりなどで悩んでいる人やその家族の方からの相談に応じています。

このほかに、
身近な市町村にも相談機関があります。
各市町村にお問い合わせください。

■生活の面で相談したいときに

◆県立総合教育センター 電話 総合教育相談(0466)81-0185 受付時間:毎日8:45~16:45(年末年始を除く)

相談フォーム <https://edu-ctr.pen-kanagawa.ed.jp/Counseling/> メールアドレス kng-k-mailsdan@pen-kanagawa.ed.jp

◆かながわ子ども・若者総合相談センター(県立青少年センター内) 電話 (045)242-8201 ※相談専用・直通

受付時間 9:00~12:00/13:00~16:00 定休日 月曜日・年末年始

◆神奈川県ひきこもり地域支援センター(県立青少年センター内) 電話 (045)242-8205 ※相談専用・直通

受付時間 9:00~12:00/13:00~16:00 定休日 月曜日・年末年始

◆神奈川県西部青少年サポート相談室(神奈川県西部ひきこもり相談窓口) 電話 (0465)35-9527 ※相談専用・直通

受付時間 10:30~12:00/13:00~16:00 定休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

◆神奈川県警察少年相談・保護センター ユーステレホンコーナー (045)641-0045 フリーダイヤル (0120)45-7867

◆神奈川県保健福祉事務所・センター(保健・医療・福祉など)

県内に8ヶ所(平塚・秦野・鎌倉・三崎・小田原・足柄上・厚木・大和)あります。お近くの保健福祉事務所・センターにご連絡ください。

*横浜、川崎、相模原、横須賀、藤沢、茅ヶ崎は、各市に保健所があります。



神奈川県

教育委員会 教育局指導部高校教育課高校教育企画グループ

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話(045)210-8254(直通)